

1 目的

この仕様書は酒田地区広域行政組合消防本部（以下「消防本部」をいう。）が令和6年度に導入する上下式防火服について必要な事項を定める。

2 概要

この防火服は、ハーフコート型上衣、サスペンダー式下衣及びロープ袋により構成され、多層構造式とし、国際標準規格ISO 11999-3に準拠するものとする。

また、令和4年3月の消防隊員個人防火装備に係るガイドラインの改定（以下、「新ガイドライン」とする。）に伴い、新ガイドラインの規格・基準に適合した製品であるものとする。

3 規格・構造等

(1) 品名 帝国繊維株式会社 防火服 ニュー・インスパイアNFK-7200又は同等品とすること。

(2) 色指定 上下とも紺色であること。

(3) 表生地 メタ系アラミド繊維（70%±5%）及びパラ系アラミド繊維（30%±5%）の混紡又は同等品であること。

(4) 上衣

- ・一枚襟とし、左襟にチンストラップを付け、面ファスナー止めとすること。
- ・左右胸部及び左右腰部に雨蓋付3方マチポケットを有し、ポケット底部には水抜き穴を設け、雨蓋止めは面ファスナーとすること。また、左右胸部については、3分割フラップとする。
- ・左右胸部雨蓋付3方マチポケット上部にマイクハンガーを付けること。
- ・左右胸部、背部、裾部、左右袖口に反射布（オレンジ×シルバー）を縫い付けること。なお、左右胸部及び背部の反射布は横向きで縫い付けること。
- ・上衣背面の上段に「酒田地区消防本部」下段に「SAKATA FIRE DEPT.」の丸ゴシック体の反射文字（銀文字）を入れること。
- ・袖口には擦れ防止措置を講ずること。
- ・前身頃はショート丈とし、後身頃裾部は燕尾型とすること。
- ・ウエストゴムを取付けること。

(5) 中衣

- ・透湿防水機能のある生地であること。
- ・保冷剤収納用ポケットを両脇と背中に付けること。

(6) 下衣

- ・裾口は、開閉ファスナー・絞り用面ファスナータイプであること。

- ・両裾口に反射布（オレンジ×シルバー）を縫い付けること。
- ・ウエスト調整用のベルトを付け、引っ張ることにより下衣をウエストで保持できるものとする。
- ・ウエスト下部に墜落制止用器具用ベルト通しを設けること。なお、前面については、墜落制止器具幅でのドット止めとすること。
- ・両脇に雨蓋付3方マチポケットを有し、ポケット底部には水抜き穴を設け、雨蓋止めは面ファスナーとすること。
- ・左ポケット付近にループを取付けること。
- ・サスペンダー（取り外し可能型）付きであること。
- ・膝及び裾には擦れ防止措置を講ずること。

（7）ロープ袋（補助ポケット）

- ・防火衣表生地と同様の生地のできたロープ袋（500mlのペットボトルが2本収納可能なサイズ）を1個設けること。

（8）付 則 ・仕様書に記載がない部分については消防本部と打ち合わせるものとする。

- ・制作に先立ち製品見本を提出し、担当課の承諾を得ること。